

## 平成27年度 第1回 住居表示整備審議会

### ◇日時

平成27年5月18日（月） 午後2時～

### ◇開催場所

市役所3階 庁議室

### ◇出席者

住居表示整備審議会 委員16名

事務局 市民部職員4名

傍聴者1名

### ◇会次第

- 1 開 会
- 2 審 議
- 3 その他
- 4 閉 会

### ◇配布資料

- (1) 審議委員座席表
- (2) 小平市住居表示整備審議会委員名簿
- (3) 6分割案
- (4) 平成26年度 第7回 住居表示整備審議会議事要録

### ◇会議録（要録）

#### 1 委員の交代

知識経験者として、佐野 郁夫委員、末廣 進委員、村松 まさみ委員に代わり、櫻井 英幸委員、富永 晴美委員、

公共団体等の役員又は職員として、乾 幸彦委員、向山 敏明委員に代わり、戸塚 英明委員、関 孝志委員がそれぞれの残任期間、委員として委嘱された。

#### 2 審議

##### (1) 配布資料等の説明

前回までの審議会での審議等経過説明について、事務局より行った。

※諮問内容

- 1 「平成28年度及び平成29年度に実施される町区域の変更及び新設について」
- 2 「変更及び新設される町区域の名称に関する基本的な基準について」
- 3 「新しい町区域の名称及び丁目の配列について」
- 4 「街区の起点について」
- 5 「実施時期について」

(2) 発言の要旨

【会長】

事務局として町名についての意向はあるか。

【事務局】

従来の町の名称に準拠して定めることを基本とし、当該区域の住民等の意向、歴史的な経緯や、地理的な位置関係などを総合的に勘案し、町名を決めてほしい。

【会長】

参考にどういった町名が考えられるか。

【事務局】

全体を6分割にすると、一つの町名にして1～6丁目にする案もあるが、青梅街道を境に北と南で別々の町名にした方が住居表示を実施するうえではわかりやすいかと思う。町名については、従来の町の名称に準拠して決めることになるが、実施する5町すべての町名は使用できないので、どの町名にするのかなどを審議してほしい。

【委員】

青梅街道を境に北と南で町名を別々にするという話があったが、天神町地域は青梅街道を境に分かれているのか。

【事務局】

天神町二丁目までだったものが天神町四丁目までできたが、青梅街道を境に分けている訳ではない。

【委員】

青梅街道を境に北と南で町名を別々にするのは賛成である。また、西側地域に小川町一丁目と二丁目があるが、将来的に、小川町の中で青梅街道を境に北と南で分割されるのか。

**【事務局】**

小川町一丁目、二丁目というのは面積的に広いところであるので、分割すると数十という丁目になる可能性がある。よって、青梅街道を境に北と南で分けてわかりやすい町名をつけるという方法もあるのではないか。

**【委員】**

個人的には、今回の実施区域について青梅街道を境に北と南で分けるのはいいと思う。

**【委員】**

新しい委員もいるので、今までの経緯を説明したい。平成24年、25年に実施をする前は、未実施地域が15町あった。どのように実施を進めていくか議論した結果、A地区（小川町一丁目、小川町二丁目、小川東町、学園東町、仲町）、B地区（回田町、御幸町、鈴木町一丁目、鈴木町二丁目）、C地区（天神町一丁目、天神町二丁目、大沼町一丁目、大沼町二丁目、花小金井五丁目、花小金井六丁目）の3地区に分けて検討をすることとした。それまでの住居表示は、町名を変えなくても実施ができるやりやすいところばかりであったが、未実施のまま残っている地域については町名や町境の変更など大変課題の多い地域ばかりであった。議論を進めるうえでは、まちづくり施策の一環と位置づけ、また地域住民への丁寧な説明を重ねて、C地区の実施をすることができた。そして今回、残っている地域について検討した結果、A地区のうち、④と⑤地区を実施しようという総意になり、また、実施年度については平成28年度と平成29年度が妥当であるという結論になった。そして、バランス的、面積的にも、6分割案が妥当ではないだろうかという結論になり、この地域の町名を決めるのは、現行町名に準拠した愛着のある町名が望ましく、この地域を代表した地元委員の意見を尊重して決めていこうということになった。審議会委員の任期は7月22日までであり、市長の諮問は7月22日までに答申を出してほしいという強い決意があるので、ここで方向づけを決定し、町名についてもできれば答申を出せるような段階までいきたい。町名については、平成24年度、25年度と同様に大変難しい課題ではあるが、地元委員の意見を尊重しながら、何か良い結論を出せるよう議論をしていきたい。

**【会長】**

以上、前回までの審議経過について説明してもらったが、全委員の総意で、6分割にする案で進めることとしており、その区域の町名についての審議をしている段階である。

**【委員】**

個人的には6分割案は素晴らしいと思う。以前住民説明会に参加したことがあるが、仲町の方はとても大人しい方が多いと感じた。また、仲町には町内会がないところが多いので、町内会の代表を対象とした説明会では町内会がないところの意見があまり反映されないのではないかと思った。仲町の地域についてはあまり反対の意見が少ないところだと感じているが、個人的には、古くから住んでいるので仲町という名前が変わらない方がいい。過去に学園東町の方から町名を

変えてほしくないという意見が多かったので、青梅街道を境に北側と南側の町名を分けるのは賢明ではないかと思う。個人的には北側を仲町にしてもらい、天神町二丁目、小川東町、小川町二丁目の人には理解してもらえよう丁寧に説明してもらいたいと思う。北側にある小川東町地域センターの住所が仲町に変わったときに名称がどうなるのか気にはなるが、仲町在住としては、北側を仲町にしてもらいたいと思う。

#### 【会長】

住居表示の法律や基準にそって、地元委員の意見を尊重しながら、わかりやすく望ましい町名を決めていければと思う。

#### 【委員】

学園東町の方からは町名を残してほしいという話は聞いている。また、小川町二丁目に関しても、西武多摩湖線を超えて、平安院までは自治会や神明宮の祭りなどでもつながりが強く、昔からの小川という町名を変えたくないという意見がある。全体をみると、仲町が面積的にいえば一番広いので、例えば、青梅街道を境に北側を仲町北、南側を仲町南とする案であれば多くの人々が納得してくれるのではないかと思う。町名変更反対している人にも、住居表示の必要性を丁寧に説明すれば分かってくれるのではないか。北側だけ仲町にするのではなく、北側を仲町北、南側を仲町南とする方法もあるかと思う。

#### 【委員】

基準についての話があったが、わかりやすい点ではそれが一番いい選択の手段ではないか。それに、安全とか高齢者の問題を含めて決めていけばいいと思う。仲町について説明すると、50年前はほとんど市街化が進んでいなかったし、青梅街道の周辺は地主が土地をほとんど所有していた。現在では、市街化がどんどん進み、外部からも人がたくさん入ってきている状況である。歴史からいくと、青梅街道を境に北と南で仲町の町名を変えて新しい町名をつけるのは違和感があるのではないかと思う。また、熊野宮は仲町が地元であるという歴史的な経緯があり新しい町名をつけるのは難しいと思う。個人的には、仲町という町名には歴史も愛着もあるが、基本的には、高齢者にもわかりやすく安全な地域になればいいと思う。

#### 【委員】

天神町二丁目に住んでいるが、個人的には仲町に変わるの賛成である。市の中央にある仲町を中心にいろいろなことを展開していくのがいいと思う。また、青梅街道を境に町名をどうするかという問題については、仲町とか学園東町など残った町名に、東西南北などをつけて町名を決めていけば、納得していただけるのではないかと思う。

【委員】

住所がわかりやすくなるのであれば、町名については地域の方の意見で決めていただければと思う。

【委員】

立場上、町名については古くから住んでいる地元の方の意見で決めていただければと思う。

【委員】

わかりやすさの観点からいくと、現在ある町名に東西南北を組み合わせた町名にしない方がいい。イメージとして、町名に東西南北があると配達するうえで区分けがしにくい。できればそのことも考えていただければと思う。

【委員】

立場上、町名については古くから住んでいる地元の方の意見で決めていただければと思う。

【委員】

6分割案でいいと思う。町名についてはいろいろ難しい問題であるが、東西南北をつけるのが良くないのであれば、北側を仲町、南側を学園仲町にするのがいいと思う。

【委員】

学園仲町という意見があったが、仲町学園という意見もあるかと思う。青梅街道より南側に市役所や元市役所、熊野宮などがあり、公的な建物は南側に存在しているイメージがある。市役所を含んでいる地域には小平の中心になるような名称をつけるのがいいと思う。南側の方こそ仲町を残したいという気持ちがある。学園東町の方から町名を変えることへの反対があるが、市役所と同じ住所になるというようなところで理解してもらえればと思う。場合によっては、中央の中という意味で仲町のにんべんを取って中町でもいいと思う。仲町に住んでいるものとしては、北側を仲町北、南側を仲町南にするのが一番しっくりくる。

【委員】

6分割については大賛成であるという意見を一部の方から聴いた。学園東町と仲町の境に住んでいるが、町名については両方の意見を聴く。よく聴く意見としては、同じ町内であるのに少しだけ場所が違うだけで町名が違うのでどちらかに統一した方がいいというような意見である。それについては市役所の方できちんと説明してもらえれば納得してもらえそうな感触はある。

【委員】

個人的には、北側も南側も仲町にした方がいいと思う。面積から言っても、約70%以上は仲町であるので仲町は残してもらいたいと思う。過去に学園東町に30年住んでいたし、現在は小

川東町に住んでいて、それぞれの町名に愛着がないわけではないが、みなさんの同意が得られる町名であれば学園東町や小川東町でなくてもいい。個人的には、市役所もあるし市の真ん中に位置することから、中央という言葉を使って、仲町中央一～六丁目というのがいいと思う。

#### 【委員】

町名については地元の意見を尊重することが大事である。また現行町名に準拠し、歴史、文化、伝統を重んじた町名を基本として決めていかなければいけないと思う。しかし、わかりやすさや安心、安全といったまちづくりの視点からも考えていかなければいけない。平成24年、25年を実施したときの審議では東西南北は付けない方がいいという意見があり付けていない。また、かつて学園東町の町名を残してほしいという意見があったが、もっともシンプルな方法で町名を表すならば、青梅街道より北側を仲町、南側を学園東町か学園仲町という町名にするか、または全体を学園仲町にして一～六丁目にするのが一つの方法としてあるのではないか。その際は、小川町一丁目や小川町二丁目のことについても慎重に審議をしたということを答申に書かなければいけない。慎重に審議をした結果、町名が決まったということを答申に書かなければ、単純に町名を決めてしまったのではないかということになってしまう。小平市のシンボリックな町名である小川町一丁目や小川町二丁目のことも審議はしたが、シンプルに考えて町名が決まったという答申内容がいい。個人的には、シンプルさやわかりやすさでいくと青梅街道を境にして北側を仲町一～三丁目、南側を学園東町四～六丁目か学園仲町一～三丁目、または全体で学園仲町一～六丁目とする方法があるのではないかと思う。

#### 【委員】

個人的には、青梅街道の北側を仲町、南側を学園東町などの別の町名に分けてもいいのではないかと思う。

#### 【委員】

6分割案は面積的にもわかりやすいと思う。また、青梅街道を境に北側と南側の町名を別にする点だが、花小金井地域は青梅街道を境に北側も南側も同じ町名になっているし、小平市の地図でいくと仲町は中心にあることから、わかりやすいという点から行くと、全体を仲町にして、仲町一～六丁目にした方がいいと思う。

#### 【副会長】

学園東町については三丁目までである。個人的には、青梅街道を境に北側を仲町、南側を学園東町とした方がいい。昔は学園東町と仲町の境は高圧線で分かれており、土地の値段も違っていたという話を聞いたことがある。現在学園東町に住んでいる方は土地の値段が高い方を買ったという意識があると聞いたことがある。また、学園東町と入り組んでいる仲町に住んでいる方からは学園東町の方がいいという意見を聞いたことがある。よって南側については学園東町四～六丁目

という形がいい。

**【委員】**

町名に東西南北をつけると固定資産の評価が変わってくると以前聞いたことがある。6分割であるので、一番シンプルな形でいくと、小平市の中央は仲町ということで、仲町一～六丁目という形がいいのではないかと思う。学園東町という町名の問題が昔からあるのはわかるが、他にもいろいろな意見があると思うので、6分割しかないことからシンプルに仲町でいいと思う。

**【会長】**

町名については各委員様々な意見があると思うが、シンプルに現行町名に準じた形で全委員の意向をまとめていければと思う。地域に住んでいる方の意向については事務局による説明会で聴くとして、審議会としての意向をまとめなければ、事務局が説明会に入れられないのではないか。任期が7月22日までとなっており、結論がでないとなると審議会としての責任にもなってくると思う。何とかいい方法でまとめていければと思うが。

**【委員】**

都市計画道路3・3・3号線の予定についてはどうなっているか。

**【事務局】**

平成27年度までに優先的に整備する路線に入っていないが、平成28年1月から3月ぐらいに策定される平成28年度からの10年間で優先的に整備する路線に入る可能性がある。仮にこの計画に入ってくると、すぐに道路が完成するかもしれないし、用地買収等で時間がかかり完成までに何十年かかるかわからない可能性もある。いずれにして、現時点でははっきりとした状況がわからない。なお、市内には他にも都市計画道路があるが、住居表示実施後に都市計画道路ができた例もある。

**【会長】**

現在、未実施のまま残っている地域については、いろいろと難しい課題があるところであり、いろいろなご意見があると思うが、あるべき望ましい方向で、何とか審議会としては一つの意見にまとめて答申をしたいと思う。

**【委員】**

過去に学園東町の住居表示を実施したときに、なぜ学園東町の一部が未実施のまま残ってしまったのか経緯を教えてください。

**【事務局】**

仲町と学園東町との町境が高圧線で分けられていた経緯があり、仲町と学園東町との町境を区

切る道路がなかったため、仲町の住居表示を実施するときと一緒に検討していこうとして見送られた。

**【委員】**

地図の中で、丸数字のところは住居表示が実施されていて、数字だけ書かれているところは実施されていないということか。

**【事務局】**

そのとおりである。地図でいくと、小川町一丁目や小川町二丁目は実施されていないが、西武多摩湖線より西側の小川東町は実施されている。

**【委員】**

小平市は学園都市や霊園といったイメージがあると思うが、そういったイメージを大切にしながらの方がいい。学園都市というイメージがあるので、それを活かしながら決めていけばうまくいくと思う。

**【委員】**

青梅街道より北側を仲町、南側についても仲町とする意見もわかるが、学園という町名に愛着のある方の声を反映させるなら、南側を学園仲町とすれば両方の名前を活かすことができると思うが。

**【委員】**

やはり、全体をみると7割ぐらいが仲町であるので、全体を仲町として、仲町一～六丁目がいいのではないと思う。学園東町、小川東町、小川町二丁目、天神町二丁目の方にはきちんと議論して決めたことを説明すればわかってもらえると思う。

**【会長】**

先ほど委員から、イメージに比重を置いて考えてみてはどうかという意見があった。地元の意向は別として、小平市は学園都市というイメージがあると市外の方からよく聞く。また、仲町は広い区域であるし、市の中心として開拓されてきたという経緯がある。よって、この辺の話から意見がまとめられると思うがいかがか。

**【委員】**

小平市の住居表示実施区域図をみると、小平市の全体がどうなっているかがわかる。この地域を仲町とした場合、市の中心に大きい仲町があり、その中に行政の中心である小平市役所があることになる。6分割しかないので全体を仲町にして一～六丁目とするのがいいのではないか。



**【委員】**

全体図をみると、仲町は市の中央にあるので、この区域を仲町とすることについては誰もが納得する町名の付け方だろうし、一～六丁目に分けるというのも実施基準のとおりであると思う。消防や警察の方も、青梅街道を境に北も南も両方とも仲町で一～六丁目まで分かれているということで非常にわかりやすいのではないかと思う。やはり、基準の丁目数や面積、位置などから考えて仲町とするのが一番妥当なのではないかと思う。

**【副会長】**

自治会のことで行くと、学園東町は大きな組織で年間を通して活動をしており、現に仲町に住んでいる方も学園東町の自治会に加入している状況である。仲町に変わったときに、果たして学園東町のような大きな組織があるのか。ないとすれば、学園東町の方は反対すると思う。

**【委員】**

大きい括りでの自治会でいくと、仲町上自治会と仲町下自治会の2つという印象がある。それより細かく分けた自治会についてはあまり聞いたことがない。自治会を作っていないところが多いので、防災などの面から、何か起こったときにどう対応していいのか民生委員さんも心配をしている。大規模な活動というのは年数回行われる仲町上自治会と仲町下自治会の防災訓練ぐらいしか聞いたことがない。よって、学園東町の方から反対があるのはわかる気がする。

**【委員】**

学園東の自治会というのはかなり前からあり、入りやすい環境であった。また、伝統があり、いろいろな活動が今でも続いている。ただ、そのような問題を言いだすと、どこの町にもいろいろな問題があるのできりがない。やはり、シンプルに中心にあるので仲町一～六丁目とした方が一番説明がつくのではないか。

**【副会長】**

青梅街道を境にして④地区と⑤地区に分けたので、それを活かした形がいいと思う。個人的には④地区を仲町、⑤地区を学園東町とするのがいいと思う。

**【会長】**

審議会の総意で、④地区と⑤地区に分けたので、それに沿った形で決めていかなければいけないと思う。

**【委員】**

町名については地元の皆さんの意向を最大限尊重しなければいけない。6分割まで決めてきたので、これからどう前進させるかが問題となる。花小金井の住居表示を実施したときは、町名を変えてほしくないという意見があり、幹線道路である青梅街道で区切って、花小金井六丁目、七

丁目、八丁目とした経緯がある。また、かつてこの地域を実施しようとしたときに、仲町のにんべんを取って中町にする案や中央町にする案もあったが、やはり学園東を残してほしいという強い意見があったことも事実である。それでは町名についてどう決めるべきかであるが、審議会の継続性も重視し、今まで決めてきたように、現行町名に準拠して、歴史などにも配慮した形で町名を決めていくべきであると思う。個人的には、青梅街道の北側は仲町、南側については学園東町を残してほしいという意見を尊重すると学園東町四～六丁目という形もあり得るかと思う。また、全体を学園仲町として一～六丁目とすれば、学園という名称がつくので学園東の方にもご理解していただけるのではないかと。または、北側を仲町一～三丁目、南側を学園仲町一～三丁目とすれば、仲町と学園東の方からもご理解していただけるのではないかと。もう一つは、学園東という町名にすれば、市役所が学園東という町名に変わり、学園都市という小平市のイメージにあった町名になるのではないかと。審議会としては、日程的な事を考えると、本日中に大筋を決めて、6月あたりに正案を作る準備をしなければ、今後の実施スケジュールに間に合わないのではないかと。小平市のイメージや歴史上の話などがあつたので、地元のみなさんのご意向を踏まえ、何としても町名を決めていかなければならないと思う。

**【委員】**

青梅街道より北側は仲町一～三丁目、南側については仲町のにんべんを取って、学園中町一～三丁目とするのはどうか。

**【委員】**

審議会の意見をまとめていくのは大事だと思うが、将来を考えればまちづくりであるので、多数決で決めるという訳にはいかないと思う。日程のことを考えてはまとめられないのではないかと。

**【委員】**

既存の町名を使うのであれば、青梅街道より北側を仲町、南側を学園東町四～六丁目とするのがいいのではないかと。思う。

**【会長】**

審議会の総意で④地区と⑤地区を分けるとしたので、それを基本として進めた方がいいと思う。どういった町名がいいのかいろいろ意見がでたが、法律や基準を尊重して決めていくのが一番いいと思う。新しい町名を作ってしまうと、混乱をする原因にもなるので、親しみのある現在ある町名を使うのが一番望ましい形であると思う。いずれにしても、審議会としての意見をまとめないと、地元に住んでいる方の意見も聴くことができないし、先に進めることができない。事務局としては、答申をまとめていく中で方向づけをしていただければと思うが。

**【事務局】**

事務局としては、諮問について審議会としての意見をまとめていただき答申をしていただければと思う。その後については、その答申を基にして、実施に向けての準備を進めたいと思う。

**【会長】**

町名についてのまとめに入りたいと思うがどうか。

**【委員】**

住居表示が実施されれば問題が解決するので、町名については地域の方の意見を基に決めてほしい。

**【委員】**

小川の歴史のことや学園東町の地価が高いことなどいろいろな問題があるのはわかるが、わかりやすいということだけでいけば、真ん中に市役所があるのでそれを中心に考えればいいのではないか。ちなみに、市役所は一丁目となるのか。

**【事務局】**

基準としては西若しくは南の方角を基準とし、放射式又は右回り環状式に配列する。学園東町とした場合は、学園東町三丁目の続きで市役所は学園東町六丁目となる。別の町名をつけた場合には、一丁目となる。

**【委員】**

市役所を中心と考えて、尚且つ、わかりやすいということだけでいけば仲町でいいのではないかと思う。

**【副会長】**

これだけいろいろな意見がでているので会長に一任したいと思うが。

**【委員】**

市役所を中心と考えるのであれば、学園仲町とすれば、市役所が一丁目になる。面積でいけば仲町が7割ぐらいを占めているので、南側を学園東町にすると、仲町の実面積がかなり小さくなり、学園東町の実面積が広くなり過ぎてしまう。学園仲町とすれば、仲町の名称も残るので、みんなが納得してくれるのではないかと思う。

**【会長】**

面積についてはどうなっているか。

**【事務局】**

⑤地区の面積については、小川町二丁目が9.66ha、仲町が35.82ha、学園東町が17.50haとなる。また、④地区の仲町は約52ha、学園東町一～三丁目を合わせると約58haであり、⑤地区の約62haが仲町と学園東町のどちらになるかによって仲町と学園東町の面積が変わるが、両方に面積を足した場合、学園東町の方が面積の増える率は高い。

**【副会長】**

面積のことも含めて今までいろいろと審議してきているので、現在の町名に準拠した形で決めていかなければいけないと思う。会長に一任したいと思うが。

**【事務局】**

いろいろな意見がだされているので、メリットやデメリットなどを整理して、資料として提示した方がよろしいでしょうか。

**【委員】**

会長にすべてを任せるとするのは大変であると思う。今までの審議からいくと、青梅街道の北側については仲町とするのがいいと思う。南側については、学園東町にするのか、学園仲町とするのかであると思うが、市役所の位置づけや小平市のイメージがどちらになるかということも配慮して決めていくべきである。学園東町にすると、現行町名に準拠した形ではあるが、実施基準でいくと市役所が六丁目になる。学園仲町にすると、実施基準でいくと市役所は一丁目となる。はっきりとした実施計画案を提示してもらいたいが、住民説明会や議会などのスケジュールから考えても、次の審議会では短時間で答申をまとめられる方向でいかなければいけない。任期は7月22日までであるので、7月15日前後には答申をだせるような形で進めた方がいい。会長からご指名があれば、会長、副会長と協力して、メリット、デメリットを含めた町名の案を作成して次回の審議会に提示したいと思う。

**【会長】**

今まででた意見としては、青梅街道より北側を仲町、南側を学園東町にする案。また、小平市のイメージで決める案や全体を仲町にする案とか、または、学園仲町とする案などがあったと思う。ここで、採決を取るというのも一つの手であると思うがいかがか。

**【委員】**

審議会の性質上、採決を取るのはいかがか。次回の審議会では全員で協力して、審議会としての意見をまとめていくのがいいと思う。

**【会長】**

町名についてのまとめを次回の審議会でするか、または、今日ある程度方向づけをするか。

**【委員】**

いろいろと意見がでたので、今日この場で決めればいいのではないか。

**【委員】**

今までの審議経過や日程のことを考えると、ここである程度方向づけをして、次回の審議会ではそれ以外の意見を整理して確認しあえれば、住民説明会にも臨めるのではないか。

**【委員】**

時間がないのはわかるが、すぐに結論をだすのではなく、ここは一息入れて、審議委員全員がわかるような形で会長にまとめてほしい。

**【会長】**

それでは、ここで暫時休憩とする。

—休憩—

**【会長】**

審議会を再開する。意見の中では、青梅街道を境に北側を仲町、南側を学園東町にして、それ以外の意見については集約して付け加えたらどうかという意向や次回の審議会でも再度検討して決めた方がいいというような意向があったと思うが。

**【事務局】**

④地区と⑤地区を分けて、④地区を平成28年度に、⑤地区を平成29年度に実施するという結論になったが、仮に、④⑤地区で同じ町名をつけて一～六丁目とした場合、先に二～四丁目ができってしまうので、できれば、わかりやすいという点でいくと、④地区と⑤地区の町名を別にしてもらった方がいい。また、町名について、学園仲町という意見があったが、小平市の住居表示の歴史から行くと、新しい町名を作ったことはない。よって、歴史ある町名を残すということであれば、既存の一つの町名で考えていただいた方がいい。

**【会長】**

青梅街道を境に北側を仲町、南側を学園東町にするという意向を基に、それ以外の意見を加えて、次回の審議会でも検討したいと思う。

**【事務局】**

次回の審議会での検討材料としていただくために、メリットやデメリットなどを整理した町名の案を早めにお送りいたしたい。

**【会長】**

それでは以上を持ちまして、本日の審議会を終了させていただきます。大変ありがとうございました。

**3 その他**

次回の審議会は、平成27年6月18日（木）午後2時からとする。